



もえぎ



青年部機関紙第13号

2016年1月22日発行

編集・発行 全道庁上川総支部青年部

より良い生活職場環境、行政サービスを目指して！！

皆さんに取り組んでいただきました「改善要求書」をもとに振興局長へ要求書を提出してきました。

この取組では普段から思うような「こうした方が仕事をしやすくなるのに」「これはおかしいと思う」といったことを皆さんから教えてもらい、これを改善することで、より良い行政サービスにもつながります。

主に「賃金水準の引き上げ」「人員配置の適正化」「職場環境の改善」「給与格付けの見直しの反対」について要求しています。皆さんからは次のような声が出され、特に人員配置のバランスが悪いことに対する不安の声が多く出されました。

振興局長から回答がありましたら、機関紙などでお知らせします。



【要求書を提出する渡部執行委員長】

青年部役員は業務の都合で要求書の提出に立ち会うことができませんでした(T-T)
かわりに渡部執行委員長にしっかりと私たちの声を伝えてもらいました！！
渡部執行委員長ありがとうございました！！

人員
<ul style="list-style-type: none"> ・業務量が増えているのに人が増えない。むしろ減っている ・職場に年齢が近い日とが少なく、相談相手も業務多忙のため、相談しにくい ・実働職員が不足している ・仕事の都合で有給休暇を取得できない ・年齢構成が（バランス）悪い ・課内に年齢の近い人がいない ・職場の若年層が少ない ・人員不足 ・人が少なく、できることが限られてしまう

賃金・手当
<ul style="list-style-type: none"> ・独自削減が終わっても、元々の基本給は低い ・賃金が少ない ・給料が低くて、生活が苦しい。医療保険等にも入れない ・時間外手当が出ない ・寒冷地手当が足りていない ・これまで何百万円も賃金を減らしておきながら、「給与格付けの見直し」でさらに400万円も削減しようとするなんてゆるせない

業務
<ul style="list-style-type: none"> ・業務量を減らしてほしい ・仕事が忙しく余裕がない ・職場ごとの業務量の差が大きすぎる ・課の間で、業務量の平準化ができていない。 ・物理的に人が足りていない ・時間外削減の取組はかえって業務に支障をきたしている ・歳の近い先輩はやめていき、中堅層が少なく、将来が見えない。 ・経験年数が少なくても多くのことを求められ、オーバーワークもあり、ストレスはたまる一方

職場環境
<ul style="list-style-type: none"> ・事務所の建物が古く老朽化している（戸の立て付けなど） ・職場の暖房設備が不十分で部屋によっては寒い ・パソコンが古く処理が遅い。業務にも支障をきたす。 ・CADが開けないのでPCをスペックの高いものに交換してほしい ・土地勘がないので公用車にカーナビを装備してもらいたい ・建物が古く、床のタイルがはがれていたり、戸の立て付けが悪くなっている ・公用車の冷暖房がしっかりと機能していない

公宅
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の除雪代が高い ・公宅が古いのでリフォームしてもらいたい（ネズミや虫が出ます） ・公宅が寒く灯油代がとてかかる ・公宅入居時に部屋の中がとて汚かった